

貸借対照表

(2012年3月31日現在)

(単位：円)

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|---------------|-----------------------------|-----------------|-----------------------------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| | 円 | | 円 |
| 【流動資産】 | <u>2,227,176,453</u> | 【流動負債】 | <u>1,294,757,402</u> |
| 現金及び預金 | 774,768,905 | 買掛金 | 277,236,056 |
| 売掛金 | 744,878,938 | 未払金 | 51,145,331 |
| 仕掛品 | 700,797,267 | 未払費用 | 478,141 |
| 前渡金 | 5,040,000 | 未払消費税 | 93,680,000 |
| 前払費用 | 1,113,389 | 未払法人税等 | 810,478,874 |
| 未収入金 | 13,974 | 賞与引当金 | 57,419,000 |
| 繰延税金資産 | 563,980 | 役員賞与引当金 | 4,320,000 |
| 【固定資産】 | <u>122,190,922</u> | 【固定負債】 | <u>2,153,048</u> |
| 有形固定資産 | 1,762,813 | 退職給付引当金 | 2,153,048 |
| 建物附属設備 | 970,500 | | |
| 工具器具備品 | 7,003,114 | 負債合計 | <u>1,296,910,450</u> |
| 減価償却累計額 | ▲6,210,801 | | |
| 無形固定資産 | 673,440 | 【株主資本】 | 円 |
| ソフトウェア | 673,440 | 資本金 | 50,000,000 |
| 投資その他の資産 | 119,754,669 | 資本剰余金計 | 337,574,156 |
| 繰延税金資産 | 119,754,669 | 資本準備金 | 50,000,000 |
| | | その他資本剰余金 | 287,574,156 |
| | | 利益剰余金 | 664,882,769 |
| | | 繰越利益剰余金 | 664,882,769 |
| | | 純資産合計 | <u>1,052,456,925</u> |
| 資産合計 | <u>2,349,367,375</u> | 負債・純資産合計 | <u>2,349,367,375</u> |

個別注記表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産

仕掛品、商品・・・移動平均法による原価法

貯蔵品・・・最終仕入原価法

貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

3. 引当金の計上方法

(1) 役員賞与引当金

役員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

4. リース取引の処理方法

該当ありません。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理方法

税抜方式を採用しております。

II. 株主資本変動計算書に関する注記

当事業年度末における発行済株式の種類及び株式数

普通株式・・・・・・・・・2,000株

III. その他の注記

(追加情報)

連結納税制度の適用

当社は、当事業年度中に株式会社バンダイナムコホールディングスを連結親法人とした連結納税制度の承認申請を行い、翌事業年度から連結納税制度が適用されることとなったため、当事業年度より「連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱い(その1)」(企業会計基準委員会 実務対応報告第5号 平成23年3月18日)および「連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱い(その2)」(企業会計基準委員会 実務対応報告第7号 平成22年6月30日)に基づき、連結納税制度の適用を前提とした会計処理を行っております。

IV. 当期純利益金額 945,911,877 円